

終わりのセラフ

Seraph of the end 鏡貴也



柊家が呪術社会を支配する中、柊家と反目する一瀬家。その次期当主候補である一瀬グレンは柊家が牛耳る呪術師養成学校・第一渋谷高校に入学する。周囲はほぼ全て敵という環境の中、グレンは下克上をするため自分の能力を隠し、無能なクズを演じる。そんなある日、百夜教という組織が柊家に戦争を仕掛け、その戦いに巻き込まれたグレンはその力を柊深夜に見られてしまう。そしてグレンを愛する幼馴染・柊真昼はグレンとの恋を成就させるため柊家を裏切り百夜教と協力することにしたが、その中で真昼は鬼に体を乗取られそうになってしまい...

真昼とグレンの恋にとてもキュンキュンします...!! それに物語の中でグレンと仲間の絆が深まっていく様子が書かれていて最高に熱いです! また読んでいくにつれ謎がでてきてその謎について考えながら読むと楽しいです!!